

腹部超音波検査とは？

★腹部超音波検査ってなに？

超音波とは人間の耳には聞こえない高い周波数の音波のことです。腹部超音波検査とはこの超音波を腹部に発信しそこから返ってくる反射波を受信して画像にする検査です。一般的に『腹部エコー』と呼ばれています。

体表に探触子と呼ばれる機器(プローブ)をあて、リアルタイムで体内の臓器や血管の状態、腫瘍の有無だけでなく大きさや位置、どのくらいの深さまで達しているかも調べることが可能です。

この検査は放射線による被ばくがなく、検査による痛みもありませんので、繰り返し安心して行うことができます。

★検査の手順

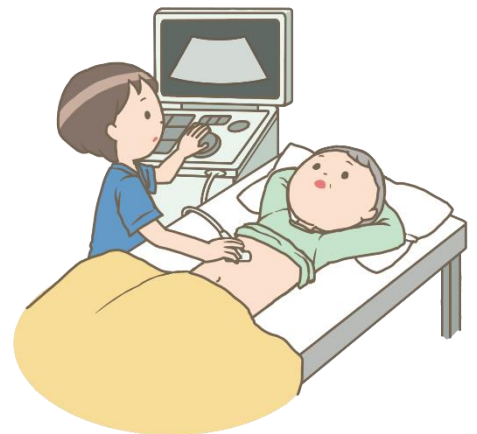
- ① ベッドに仰向けに寝ていただきます。腹部全体が出るように検査着(服)を胸下まで上げます。両手を上にあげ、手枕をしていただきます。
- ② 皮膚とプローブの間に空気が入らないよう、腹部やプローブにゼリーを塗ります。
- ③ プローブを腹部に押し当て上下左右に動かしながら内臓を観察します。
- ④ 検査中、息を吸ったり吐いたりお腹を膨らませたりしていただきますが、対象臓器をしっかりと観察するためですので、ご協力をお願いします。
- ⑤ 検査対象臓器によっては横向きや座った姿勢になっていただくこともあります。
- ⑥ **検査時間は 10～15 分前後です。**

★この検査で何がわかるの？

この検査で調べる臓器は**肝臓、胆のう、膵臓、脾臓、腎臓**です。

主に**肝炎、脂肪肝、肝硬変、肝臓がん、胆石、胆のう炎、胆のうポリープ、膵炎、腎腫瘍、腎結石、腎のう胞、脾腫**などを調べることができます。

肝炎が原因となる慢性肝炎は、**肝硬変やがん**に移行する確率が高いので、この検査で早期の変化をとらえるためにも有用です。



- 血液検査で肝機能や腎機能や脂質代謝機能が高いと言われた方
 - アルコールの飲みすぎの方
 - メタボリック症候群と言われた方
- 等、ぜひ受けてみることをおすすめいたします。

その他、ご不明な点がございましたらご遠慮なくスタッフにお尋ねください。

医療法人士正会 健診センター 栄エンゼルクリニック